



2026年5月13日

各位

会社名 日本ケミファ株式会社
代表者 代表取締役社長 山口 一城
(コード番号 4539 東証スタンダード)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 中島 慎司
(TEL. 03-3863-1211)

投資有価証券評価損（特別損失）の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）において、下記のとおり投資有価証券評価損を計上することとなりました。また、最近の業績動向を踏まえ、2026年1月30日に発表しました2026年3月期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 投資有価証券評価損（特別損失）の計上について

当社は、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、減損処理による投資有価証券評価損163百万円を特別損失に計上いたします。

2. 業績予想の修正

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 33,500	百万円 300	百万円 100	百万円 150	円 銭 41 51
今回修正予想 (B)	33,090	179	227	198	54 81
増減額 (B-A)	△409	△120	127	48	
増減率 (%)	△1.2	△40.1	128.0	32.0	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	32,570	606	443	294	81 72

(2) 修正の理由

医薬品事業において、主力品・新薬における一部取引時期の調整の影響により、売上高が前回発表予想を下回る見込みとなり、これに伴い営業利益が前回発表予想を下回る見込みとなりました。一方、経常利益については、当社グループが保有する外貨建資産及び負債について、外国為替相場の変動に伴う為替差益を計上することなどにより、前回発表予想を上回る見込みとなり、以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益については、上記のとおり投資有価証券評価損を計上いたしますが、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

以上